

2026年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330631142	教職保育特論3 Intensive Study for teaching and childcare 3	加藤彰浩・古田年寿			1	選択	3前期

**科目の概要**

本科目は四大精神の実践を通し（DP1）、社会的に自立して生きていく上で必要な保育士・幼稚園教諭に関する専門的な知識・技能を身に付け（DP3）、建学の精神をはじめ、社会人基礎力やpisa型学力を習得するとともに（DP5）、地域および国際社会に貢献する社会人としての素養を身につける（DP6）。保育士および幼稚園教諭に必要とされる知識および技術は多岐にわたる。それらの知識および技術については、大学における様々な保育関連科目で修得しているが、保育現場で求められる実践力は高い。  
この授業では、保育士および幼稚園教諭として必要とされる各知識および技術をさらにレベルアップさせることを目標に、教職保育特論1で扱っていない分野について、より実践的内容を通して学ぶことを目的としている。

学修内容	到達目標
① 保育現場で働くための考え方を学修し、各自の保育観を構築する。 ② 保育現場で働くために必要な知識および技術を学修する。 ③ 保育現場で働く現場の実情を学修し、自信と覚悟を構築する。	① 保育現場で働くための考え方を学修し、各自の保育観を構築することが出来る。 ② 保育現場で働くために必要な知識および技術を修得することが出来る。 ③ 保育現場で働く現場の実情を学修し、自信と覚悟を持つことが出来る。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
---------------------	---------------------------

前に踏み出す力	主体性	毎回の授業内容に関する知識および技術について、事前に資料をもとに調べてくる。睡眠、食事等生活リズムを整え、自ら積極的に授業に参加する。
	働きかけ力	
	実行力	毎回の授業内容に関して、事前に資料以外をもとに調べてくる。未経験なことや不得意なことに対し、積極的に取り組み、試行錯誤の過程を経ながら取り組むことが出来る。
考え抜く力	課題発見力	
	計画力	
	創造力	各授業内容の要素やポイントから、実際の支援・保育場面を想定して、考えることが出来る。
チームで働く力	発信力	授業における疑問や新たな視点に対して積極的に発言し、疑問を解決する。
	傾聴力	他者の考えや意見を聞き、様々な考えや意見があることを理解する。
	柔軟性	
	情況把握力	
	規律性	毎回の提出物を期日までに提出する。時間やルールを守り、他の学習者に迷惑をかけないように授業に参加する事が出来る
	ストレスコントロール力	

**テキスト及び参考文献**

テキスト：「保育士幼稚園教諭採用試験問題集」（実務教育出版）  
 参考文献：「ユーキャンの保育士 過去&予想問題集」（ユーキャン自由国民社）、「スイスイわかる保育士採用試験 教養試験」（一ツ橋書店）  
 その他：資料を適宜配布する

**他科目との関連、資格との関連**

本科目は、学科専門科目のライフ開拓領域に属し、幼・保領域で学んだ知識や技術をさらにグレードアップするための科目である。

学修上の助言	受講生とのルール
将来保育現場に立つことを想定し、常に子どもにとって何が成長のために良いか考えながら授業を受けることにより、保育者および教育者になった時に役に立つ子どもの効果的な支援方法を学ぶ事が出来る。扱った内容について資料などを用いて、NotebookLMを活用して復習することで知識の定着を促すことができる。	ただ参加するだけでは意味がないため、必ず予習や復習を行い、知識や技術の定着を図る。授業に遅刻せず、保育職を目指す学生として相応しい振る舞いをする。

【評価方法】

評価対象	評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント	
学修成果	学期末試験	0	①		各テーマにおける定着テストおよび模擬テストによる得点の合計点とする。 【獲得】 保育全般に関する知識・技能：40% 【活用】 実際の保育場面における知識・技能を活用できる：40% 【解決】 実際の保育場면을想定し、より実践の想定の中で生かせるか：20%
			②		
			③		
	小テスト	90	①	✓	
			②	✓	
			③	✓	
	レポート	0	①		
			②		
③					
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	0	①			
		②			
		③			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓	
			②	✓	
			③	✓	
総合評価割合		100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>S:各テーマにおける小テストおよび模擬テストでほぼ全ての知識や技能が修得出来ている</p> <p>A:各テーマにおける小テストおよび模擬テストで多くの知識や技能が修得出来ている</p>	<p>B:各テーマにおける小テストおよび模擬テストである程度の知識や技能が修得出来ている</p> <p>C:各テーマにおける小テストおよび模擬テストで未修得の部分もあるが概ね知識や技能が修得出来ている</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	○オリエンテーション ○保育所保育所指針について学ぶ (古田)	講義(教室) google classroomにて フィードバック	各授業における要点を理解している。	(予習) 資料をもとに各要点をまとめる。  (復習) 授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	○人文科学(国語)の基礎について学ぶ (古田)	講義(教室) google classroomにて フィードバック	各授業における要点を理解している。	(予習) 資料をもとに各要点をまとめる。  (復習) 授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	○人文科学(国語)について学ぶ (古田)	講義(教室) google classroomにて フィードバック	各授業における要点を理解している。	(予習) 資料をもとに各要点をまとめる。  (復習) 授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	○保育内容(造形)の理論について学ぶ (古田)	講義(教室) google classroomにて フィードバック	各授業における要点を理解している。	(予習) 資料をもとに各要点をまとめる。  (復習) 授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	○保育内容(造形)(着色)の技術について学ぶ (古田)	演習(教室) google classroomにて フィードバック	各授業における要点を理解している。	(予習) 資料をもとに各要点をまとめる。  (復習) 授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	○保育内容(造形)(平面)の技術について学ぶ (古田)	演習(教室) google classroomにて フィードバック	各授業における要点を理解している。	(予習) 資料をもとに各要点をまとめる。  (復習) 授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	○保育内容(造形)(立体)の技術について学ぶ (古田)	演習(教室) google classroomにて フィードバック	各授業における要点を理解している。	(予習) 資料をもとに各要点をまとめる。  (復習) 授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	○保育内容(造形)について知識および技術を確認する (古田)	演習(教室) google classroomにて フィードバック	各授業における要点を理解している。	(予習) 資料をもとに各要点をまとめる。  (復習) 授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	○保育原理の基礎について学ぶ (加藤)	講義(教室) google classroomにて フィードバック	各授業における要点を理解している。	(予習) 資料をもとに各要点をまとめる。  (復習) 授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	○教育原理の基礎について学ぶ (加藤)	講義(教室) google classroomにて フィードバック	各授業における要点を理解している。	(予習) 資料をもとに各要点をまとめる。  (復習) 授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	○自然科学(数学)の基礎について学ぶ (加藤彰)	演習(教室) google classroomにて フィードバック	各授業における要点を理解している。	(予習) 資料をもとに各要点をまとめる。  (復習) 授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	○自然科学(数学)について学ぶ (加藤彰)	講義・演習(教室) google classroomにて フィードバック	各授業における要点を理解している。	(予習) 資料をもとに各要点をまとめる。  (復習) 授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	○自然科学(物理・地学)について学ぶ (加藤彰)	講義(教室) google classroomにて フィードバック	各授業における要点を理解している。	(予習) 資料をもとに各要点をまとめる。  (復習) 授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	○自然科学(化学・生物)について学ぶ (加藤彰)	講義(教室) google classroomにて フィードバック	各授業における要点を理解している。	(予習) 資料をもとに各要点をまとめる。  (復習) 授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	○文章理解について学ぶ (加藤)	講義(教室) google classroomにて フィードバック	各授業における要点を理解している。	(予習) 資料をもとに各要点をまとめる。  (復習) 授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

## 2026年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330631143	教職保育特論4 Special Theory of Teaching 4	松橋俊輔・栗村正仁			1	選択	3前期
<b>科目の概要</b>							
DP1、DP3、DP5、DP7記載の四大精神、専門的知識技能、社会人基礎力やpisa型学力等の諸能力、生涯学び続ける力を修得して、職場と地域の人々と協働して解決していくことができ、現代のこどもの生活問題に対する認識と現実の保育および教育現場での課題に対する見識を深め、専門的な知識と技能を身に付け、現代の子育て問題や教育再生、地域再生に取り組むことができる教諭の育成を目指します。 授業では、小学校教諭を目指すために必要な実践的課題、現代的課題を明確にし、教育法規、教育原理、学習指導要領、特別支援教育、教育史、教育心理といった教職教養、また各科目の専門的知識（小学校全科）について学修します。							
<b>学修内容</b>				<b>到達目標</b>			
① 小学校教諭に必要な教職教養や各教科（小学校全科）について学修する。 ② 自分の意見や考え方について、他者に表現・発信すること方法を学修する。				① 小学校教諭に必要な教職教養について説明したり、各教科の学習指導（補助）をしたりすることができる。 ② 自分の意見や考え方について、他者に積極的に表現・発信することができる。			
<b>学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素</b>		<b>学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例</b>					
前に踏み出す力	主体性	新聞やインターネットの最新の記事に接し、新しい教育について、興味を持ち、自分なりの教育観を作っていくことができる。					
	働きかけ力						
	実行力	情報をただ多く得るだけでなく、その中から自分の考えに近いものを見つけたりしながら新たな価値観を創っていくことができる					
考え抜く力	課題発見力	教職の現状と課題を理解し、保護者、子どもに、もたらす影響などを考えることができる。					
	計画力						
	創造力	グループ活動を通して、自らが積極的に活動に参加し、様々な視点から考えることができる。					
チームで働く力	発信力	グループワークなどで、自分の伝えたいことが整理でき、相手に理解してもらえるように伝えることができる。					
	傾聴力	グループワークなどで、相手の主張に対して、丁寧に耳を傾け、内容を理解することができる。					
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	グループワークや課題提出日など、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。					
	ストレスコントロール力						
<b>テキスト及び参考文献</b>							
テキスト：最新年度 教員採用試験 ペアブックシリーズ① 教職教養の要点整理（協同出版） ：最新年度 教員採用試験 ペアブックシリーズ② 教職教養の予想問題（協同出版） ：最新年度 教員採用試験 ペアブックシリーズ③ 一般教養の要点整理（協同出版） ：最新年度 教員採用試験 ペアブックシリーズ④ 一般教養の予想問題（協同出版）							
<b>他科目との関連、資格との関連</b>							
教職特論4は、教育の基礎的理解の科目の一部であり、教育実習指導・教育実習の基盤と科目である。 ・他科目との関連：小学校教諭免許に関わるすべての科目 ・資格との関連：小学校教諭							
<b>学修上の助言</b>				<b>受講生とのルール</b>			
教職を目指す学生が、真剣に取り組む科目です。積極的な姿勢で学びを深めましょう。				他の学生の学びを妨げないように心掛けること。			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント						
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①							
				②							
	平常評価	小テスト	70	①	✓					小学校教諭に必要な知識（教職教養、小学校全科）を獲得できている。（獲得100%）	
②				✓							
平常評価	レポート	20	①						小学校教諭に必要な知識（教職教養、小学校全科）や考え方を表現できている。（獲得40%/活用40%/解決20%）		
			②	✓							
平常評価	成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	0	①								
			②								
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓					主体性：予習や復習を行い、自ら主体性をもって学び続けることができる 実行力：次の実習にむけて真剣に考えることができる 課題発見力：様々な視点から教職の現状と課題をとらえることができる 創造力：自らの意見を出しながら、グループ活動に参加することができる 発信力：意見を述べたり、発表したりできる 傾聴力：話を聴いたり、メモを取ったり学ぶ姿勢ができています 規律性：グループワークや課題提出日など、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる		
			②	✓							
総合評価割合			100								

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
与えられた課題に対してより具体的で十分な説得力のある内容を発信し、仲間に理解できるように展開することができる。 S(秀)：学修に対して常に主体的で、周りを巻き込む発信力を発揮することができる。	課題に対して内容の把握とともに自分の考えを発信することができる。 ※レベルBを満たしていない発表・レポート、又は提出遅れはレベルCと判断する。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション 本授業の概要や進め方及び教職に必要な資質などについて学修する ※オリエンテーション・理科1(松橋)	講義	小学校教諭に必要な教職教養について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※理科2(松橋)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※学習指導要領1(松橋)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※学習指導要領2(松橋)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力
5	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※教育史(松橋)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※小論文1(松橋)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※小論文2(松橋)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※社会1(栗村)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※社会2(栗村)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※人権・同和教育(栗村)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※教育法規(栗村)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※教育法規2(栗村)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※教育法規3(栗村)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する 小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する 小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※教育時事1(栗村)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※教育時事2(栗村)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

## 2026年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330632144	教職保育特論5 Intensive Study for teaching and childcare 5	加藤彰浩・伊藤久美子・古田年寿			1	選択	3後期

## 科目の概要

本科目は四大精神の実践を通し (DP1)、社会的に自立して生きていく上で必要な保育士・幼稚園教諭に関する専門的な知識・技能を身に付け (DP3)、建学の精神をはじめ、社会人基礎力やpisa型学力を習得するとともに (DP4)、地域および国際社会に貢献する社会人としての素養を身につける (DP5)。保育士および幼稚園教諭に必要とされる知識および技術は多岐にわたる。それらの知識および技術については、大学における様々な保育関連科目で修得しているが、保育現場求められる実践力は高い。  
この授業では、保育士および幼稚園教諭として必要とされる各知識および技術をさらにレベルアップさせることを目標に、教職保育特論1、3で扱っていない分野について、より実践的内容を通して学ぶことを目的としている (DP2)。

学修内容	到達目標
① 保育現場で働くための考え方を学修し、各自の保育観を構築する。 ② 保育現場で働くために必要な知識および技術を学修する。 ③ 保育現場で働く現場の実情を学修し、自信と覚悟を構築する。	① 保育現場で働くための考え方を学修し、各自の保育観を構築することが出来る。 ② 保育現場で働くために必要な知識および技術を修得することが出来る。 ③ 保育現場で働く現場の実情を学修し、自信と覚悟を持つことが出来る。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例	
前に踏み出す力	主体性	毎回の授業内容に関する知識および技術について、事前に資料をもとに調べてくる。睡眠、食事等生活リズムを整え、自ら積極的に授業に参加する。
	働きかけ力	
	実行力	毎回の授業内容に関して、事前に資料以外をもとに調べてくる。未経験なことや不得意なことに対し、積極的に取り組み、試行錯誤の過程を経ながら取り組むことが出来る。
考え抜く力	課題発見力	
	計画力	
	創造力	各授業内容の要素やポイントから、実際の支援・保育場面を想定して、考えることが出来る。
チームで働く力	発信力	授業における疑問や新たな視点に対して積極的に発言し、疑問を解決する。
	傾聴力	他者の考えや意見を聞き、様々な考えや意見があることを理解する。
	柔軟性	
	情況把握力	
	規律性	毎回の提出物を期日までに提出する。時間やルールを守り、他の学習者に迷惑をかけないように授業に参加する事が出来る
	ストレスコントロール力	

## テキスト及び参考文献

テキスト：「保育士幼稚園教諭採用試験問題集」(実務教育出版)  
 参考文献：「ユーキャンの保育士 過去&予想問題集」(ユーキャン自由国民社)、「スイスイわかる保育士採用試験 教養試験」(一ツ橋書店)  
 その他：資料を適宜配布する

## 他科目との関連、資格との関連

本科目は、学科専門科目のライフ開拓領域に属し、幼・保領域で学んだ知識や技術をさらにグレードアップするための科目である。

学修上の助言	受講生とのルール
将来保育現場に立つことを想定し、常に子どもにとって何が成長のために良いか考えながら授業を受けることにより、保育者および教育者になった時に役に立つ子どもの効果的な支援方法を学ぶ事が出来る。扱った内容について資料などを用いて、NotebookLMを活用して復習することで知識の定着を促すことができる。	ただ参加するだけではなく、必ず予習や復習を行い、知識や技術の定着を図る。授業に遅刻せず、社会人として相応しい振る舞いをする事。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①			
				②			
				③			
	平常評価	小テスト		90	①	✓	各テーマにおける定着テストおよび模擬テストによる得点の合計点とする。 【獲得】 保育全般に関する知識・技能：40% 【活用】 実際の保育場面における知識・技能を活用できる：40% 【解決】 実際の保育場면을想定し、より実践の想定の中で生かせるか：20%
					②	✓	
					③	✓	
		レポート		0	①		
					②		
③							
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）			0	①			
				②			
	③						
学修行動	社会人基礎力（学修態度）		10	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> <li>（主体性）</li> <li>・提示された資料をもとに、事前に各授業内容に関する知識や技術を調べて記入すること。</li> <li>・苦手なことにも自ら積極的に取り組むこと。</li> <li>（実行力）</li> <li>・提示された資料以外をもとに、事前に各授業内容に関する知識や技術を調べて記入すること。</li> <li>・各技術を理解し、積極的に行うこと。</li> <li>（課題発見力）</li> <li>・各授業内容の要点やポイント、支援方法に気づき、まとめること。</li> <li>（創造力）</li> <li>・実際の保育・支援場面を想定し、活動に臨むこと。</li> <li>（発信力）</li> <li>・自分の疑問や考えをまとめ、発言すること。</li> <li>（傾聴力）</li> <li>・授業内において他者の意見を踏まえ、考えること。</li> <li>（規律性）</li> <li>・提出物は期日までに提出すること。</li> <li>・忘れ物をせず、保育する立場として相応しい身だしなみで受講すること。</li> <li>・遅刻および欠席は減点する。</li> </ul>	
				②	✓		
				③	✓		
総合評価割合			100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>S:各テーマにおける小テストおよび模擬テストで知識・技能がほぼ全て修得されている。</p> <p>A:各テーマにおける小テストおよび模擬テストで知識・技能がほとんど修得されている。</p>	<p>B:各テーマにおける小テストおよび模擬テストで知識・技能がある程度修得されている。</p> <p>C:各テーマにおける小テストおよび模擬テストで知識・技能が未修得な部分はあるがある程度は修得されている。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	○文章理解について学ぶ (加藤彰)	講義(教室) Classroomでフィードバック	各授業における要点を理解している。	(予習) 資料をもとに各要点をまとめる。  (復習) 授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	○数的推理について学ぶ (加藤彰)	講義(教室) Classroomでフィードバック	各授業における要点を理解している。	(予習) 資料をもとに各要点をまとめる。  (復習) 授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	○判断推理について学ぶ (加藤彰)	講義(教室) Classroomでフィードバック	各授業における要点を理解している。	(予習) 資料をもとに各要点をまとめる。  (復習) 授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	○教育学の基礎について学ぶ (加藤)	講義(教室) Classroomでフィードバック	各授業における要点を理解している。	(予習) 資料をもとに各要点をまとめる。  (復習) 授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	○教育学について学ぶ (加藤)	講義(教室) Classroomでフィードバック	各授業における要点を理解している。	(予習) 資料をもとに各要点をまとめる。  (復習) 授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	○保育所保育指針について学ぶ (伊藤)	演習(教室) Classroomでフィードバック	各授業における要点を理解している。	(予習) 資料をもとに各要点をまとめる。  (復習) 授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	○幼稚園指導要領について学ぶ (伊藤)	演習(教室) Classroomでフィードバック	各授業における要点を理解している。	(予習) 資料をもとに各要点をまとめる。  (復習) 授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	○保育内容(表現)(手あそび)について学ぶ (伊藤)	演習(教室) Classroomでフィードバック	各授業における要点を理解している。	(予習) 資料をもとに各要点をまとめる。  (復習) 授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	○保育内容（表現） （歌あそび）について学ぶ （伊藤）	演習（教室） Classroomでフィードバック	各授業における要点を理解している。	（予習）資料をもとに各要点をまとめる。  （復習）授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	○自己PR・応募書類の書き方について学ぶ （伊藤）	講義・演習（教室） Classroomでフィードバック	各授業における要点を理解している。	（予習）資料をもとに各要点をまとめる。  （復習）授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	○保育内容（造形） （描画）について学ぶ （古田）	講義（教室） Classroomでフィードバック	各授業における要点を理解している。	（予習）資料をもとに各要点をまとめる。  （復習）授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	○保育内容（造形） （制作）について学ぶ （古田）	講義（教室） Classroomでフィードバック	各授業における要点を理解している。	（予習）資料をもとに各要点をまとめる。  （復習）授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	○社会科学（政治・経済・現代社会）について学ぶ （古田）	講義（教室） Classroomでフィードバック	各授業における要点を理解している。	（予習）資料をもとに各要点をまとめる。  （復習）授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	○社会科学（日本史・世界史・地理）について学ぶ （古田）	講義（教室） 演習	各授業における要点を理解している。	（予習）資料をもとに各要点をまとめる。  （復習）授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	○「保育内容（描画・制作）で各分野の知識を確認する （古田）	講義（教室） Classroomでフィードバック	各授業における要点を理解している。	（予習）資料をもとに各要点をまとめる。  （復習）授業で行った内容をまとめ、要点の定着を図る。	120	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

2026年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
330632145	教職保育特論6 Special Theory of Teaching 6	高田由基・小倉弘之・福江厚啓			1	選択	3後期

**科目の概要**

DP1・2記載の建学の精神、社会人基礎力、pisa型学力を修得して、職場と地域の人々と協働して解決していくことができ、現代のこどもの生活問題に対する認識と現実の保育および教育現場での課題に対する見識を深め、専門的な知識と技能を身に付け、現代の子育て問題や教育再生、地域再生に取り組むことができる教諭の育成を目指します。  
授業では、小学校教諭を目指すために必要な実践的課題、現代的課題を明確にし、教育法規、教育原理、学習指導要領、特別支援教育、教育史、教育心理といった教職教養、また各科目の専門的知識（小学校全科）について学修します。

学修内容	到達目標
① 小学校教諭に必要な教職教養や各教科（小学校全科）について学修する。 ② 自分の意見や考え方について、他者に表現・発信すること方法を学修する。	① 小学校教諭に必要な教職教養について説明したり、各教科の学習指導（補助）をしたりすることができる。 ② 自分の意見や考え方について、他者に積極的に表現・発信することができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素	学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例
---------------------	---------------------------

前に踏み出す力	主体性	新聞やインターネットの最新の記事に接し、新しい教育について、興味を持ち、自分なりの教育観を作っていくことができる。
	働きかけ力	
	実行力	情報をただ多く得るだけでなく、その中から自分の考えに近いものを見つけたりしながら新たな価値観を創っていくことができる。
考え抜く力	課題発見力	教職の現状と課題を理解し、保護者、子どもに、もたらす影響などを考えることができる。
	計画力	
	創造力	グループ活動を通して、自らが積極的に活動に参加し、様々な視点から考えることができる。
チームで働く力	発信力	グループワークなどで、自分の伝えたいことが整理でき、相手に理解してもらえるように伝えることができる。
	傾聴力	グループワークなどで、相手の主張に対して、丁寧に耳を傾け、内容を理解することができる。
	柔軟性	
	状況把握力	
	規律性	グループワークや課題提出日など、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。
	ストレスコントロール力	

**テキスト及び参考文献**

テキスト：  
 最新年度 ペアBookシリーズ① 教員採用試験 教職教養の要点整理（協同出版）1,650円  
 最新年度 ペアBookシリーズ② 教員採用試験 教職教養の予想問題（協同出版）1,650円  
 最新年度 ペアBookシリーズ③ 教員採用試験 一般教養の要点整理（協同出版）1,650円  
 最新年度 ペアBookシリーズ④ 教員採用試験 一般教養の予想問題（協同出版）1,650円

**他科目との関連、資格との関連**

教職特論6は、教育の基礎的理解の科目の一部であり、教育実習指導・教育実習の基盤と科目である。  
 ・他科目との関連：小学校教諭免許に関わるすべての科目  
 ・資格との関連：小学校教諭

学修上の助言	受講生とのルール
教職を目指す学生が、真剣に取り組む科目です。積極的な姿勢で学びを深めましょう。	他の学生の学びを妨げないように心掛けること。 講義や課題において、google forms、google classroom等を活用することがある。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①						
				②						
	平常評価	小テスト	30	①	✓				知識の獲得：小学校教諭に必要な知識（教職教養、小学校全科）を獲得できている。：100%	
				②						
		レポート	40	①	✓					知識の活用：小学校教諭に必要な知識（教職教養、小学校全科）や考え方を表現できている。：100%
				②	✓					
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	20	①	✓			課題の解決：小学校教諭に必要な知識（教職教養、小学校全科）や自分の意見や考え方を積極的に発信し、伝えることができている。：100%				
		②	✓							
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			「社会人基礎力」欄に記載の通り。			
			②	✓						
総合評価割合			100							

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>S:各テーマにおける小テスト、レポート、成果発表でほぼ全ての知識や技能が修得できている。</p> <p>A:各テーマにおける小テスト、レポート、成果発表で多くの知識や技能が修得できている。</p>	<p>B:各テーマにおける小テストおよび模擬テストである程度の知識や技能が修得出来ている。</p> <p>C:各テーマにおける小テストおよび模擬テストで未修得の部分もあるが概ね知識や技能が修得出来ている。</p>

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	オリエンテーション 小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※国語科①(高田)	講義	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※国語科②(高田)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※算数・数学科①(小倉)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※算数・数学科②(小倉)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※社会科①(福江)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※社会科②(福江)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※理科①(福江)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※理科②(福江)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※外国語(英語)科①(小倉)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※外国語(英語)科②(小倉)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 不得意教科について、中学校程度の内容を予習してくる (復習) 小学校教諭に必要な教職教養について復習する	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
11	小学校教諭に必要な教職知識について面接をする ※教育法規(高田)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職知識について理解する	(予習) 事前課題に取り組む (復習) 本時の復習をし、習熟を図る	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	小学校教諭に必要な教職知識について面接をする ※学習指導要領(高田)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職知識について理解する	(予習) 事前課題に取り組む (復習) 本時の復習をし、習熟を図る	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※人権・同和教育(高田)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 事前課題に取り組む (復習) 本時の復習をし、習熟を図る	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※教育史(福江)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 事前課題に取り組む (復習) 本時の復習をし、習熟を図る	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について学修する ※生徒指導(小倉)	講義・演習 前回および予習・復習のフィードバック	小学校教諭に必要な教職教養・専門教科(全)について理解する	(予習) 事前課題に取り組む (復習) 本時の復習をし、習熟を図る	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力